

道院だより

No.29

金剛禅総本山少林寺 埼玉北浦和道院

2011年 5月6日(金) 発行

文責 道院長 梶谷 憲 皇

合掌

4月23日付の道院だよりで、被災地への救援物資をお願いしたところ、30日にたくさんの物資が集まりました。急なお願いにも関わらず、準備していただきありがとうございました。今回は、5日の県連会議のときまでの持っていく都合上、急ぎのお願いで申し訳ありませんでした。ご協力ありがとうございました。

さて、ゴールデンウィークは、東北地方には、ボランティア渋滞ができるほど、たくさんの人たちが、少しでも被災地の方々の力になりたいと駆け付けたようです。素晴らしいですね。ロシアで行われたフィギアスケートで優勝した安藤美姫さんも、今回は自分のためではなく、被災された方々のために一生懸命に滑ったとコメントしていました。サッカーも、野球も、ゴルフも、ありとあらゆるスポーツ、いやスポーツに限らず、いろいろな業界やたくさんの人からの応援が、今、日本はあふれています。日本だけではありませんね。世界中から応援の声が届いています。うれしいことです。しかし、その反面、被災地のATMが壊されていたり、いろいろなものが盗まれていたりということが起きていることも事実です。いつの世にも「火事場泥棒」という輩は、残念ながらいるものです。そういう連中は、しっかりと取り締まってもらうことはもちろんですが、大切なのは、私たち一人一人が、今何ができるかを考えて、無理せず、できることをやっていくということだと思います。

釈尊の教えに、「八正道(はっしょうどう)」というのがあります。少林寺拳法教範(上巻p63)には次のよう

- 「八正道」というのは、苦悩を克服し、人生を強く正しく送るために、
- 1、「正見」正しい見解をもつこと、一切の偏見や先入観を捨ててありのままにものごとの本質を見つめること。
 - 2、「正思」正しく判断すること、自己を含め、世の為人の為に、何が善で、今何をなすべきかを判断、決断すること。
 - 3、「正語」正しく語ること、真理を伝え、人の心を助けること。
 - 4、「正業」正しく行動すること、人に迷惑をかけぬだけでなく、進んで身体を動かして人を助けること。
 - 5、「正命」正しい生活を送ること、特に自分の職業を通じて人に奉仕すること。
 - 6、「正精進」正しく努力すること、生活のすべての面にわたって、たゆまず励むこと。
 - 7、「正念」正しい信念を持つこと、真の幸福、真の生甲斐を自覚し、世のため人のために奉仕する喜びを知ること。
 - 8、「正定」正しく精神を統一すること、常に一刻、一刻を大切にし、いま、なすべきことに全神経を集中すること。
- 以上八つを実践することである。

まさに、この八正道の生き方こそ、この国難と言われる状況の中で、私たちが常に心がけ、自分にできることを精一杯やっていくことが大切なのだという教えに他なりません。

東北地方では、今回の地震や津波の自然災害による被害とともに、人災ともいえる風評被害も甚大だそうです。また、最近は落ち着いてきましたが、震災直後の買い占めの問題、原発近辺の人への偏見など、どれも、何が真実で、何が正しいのかをしっかりと見ることができないことによって起きている問題です。自分達の身の安全や生活を考えて不安になっての行動ですから、一概にそうした出来事を非難することはできませんが、私たち一人一人が、智慧を持ち、“半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを”考えながら、冷静に行動することを心がけなければなりません。

釈尊は、八正道を涅槃(幸せの境地)に至る修行の基本と言っていますが、涅槃とは、あの世のことではなく、この世にこそ実現するべき、平和で豊かな理想境のことです。教範には次のように書かれています

金剛禅と言うのは、死後の安楽や死霊のたたり、神仏の罰や、加持や祈祷による救いを説く教えではなく、生きている人間が、拳禅一如の修行をつみ、不屈の精神力と金剛身を養成し、まず己をよりどころとするにたる自己を確立し、そして他の為に役立つ人間になろうという心身一如・自他共楽の新しい道であり、原子時代の今日に即応した、物心両面の正しい生活を、人間の英智の活用による無限の富の開発と、善意に立脚した、人間同士の拌み合い援け合いにより確立し、現世に於いて平和で豊かな、理想境を建設せんとする教えなのである。(同 p66)

この困難な時期こそ、正しい智慧を身につけ、正しく生きる態度や在り方を、少林寺拳法の修行を通して身につけていきたいと思えます。

結手

連絡事項

① 練習場所について

5月より常盤小学校の体育館の使用が可能になり、練習が再開されました。今まで当たり前に使えていたものが使えない不便さを痛感しました。何でも、「あってあたりまえ、できてあたりまえ」と思ってはいけません。「あること、できること」に感謝しながら生活することが大切です。また、平日、仕事などの関係でなかなか練習に参加できない人には、土曜の練習がとてもありがたいという声がありました。土曜日の練習も当分続けていきますので、平日なかなか参加できない方、そちらのほうにも参加ください。

② 救援物資のお礼

救援物資、おかげさまで、段ボール3箱分集まりました。ありがとうございました。

③ 常盤小学校 校庭整備作業について

常盤小学校より、下記の要領で、開放団体への校庭作業の依頼がありました。日頃お世話になっている施設や学校への感謝の気持ちを込めて参加したいと思います。よろしくお願いします。

日時	5月14日(土) 午前8時30分より
場所	常盤小学校
参加者	高校生以上
服装等	側溝掃除や草むしりなどの作業となりますので、動きやすい服装と軍手

④ 武道館祭りについて

下記の日程で、上尾の武道館で、武道館祭りが行われます。基本的に、参加は武専の学生を中心とした有段者になります。体協に加盟している各種武道団体が、演武等披露します。興味のある方、自由に御参観いただけますので、お出かけください。

日時	5月22日(日) 午前9時より
場所	埼玉県立武道館(上尾市)
内容	午前中、各団体より演武等披露 午後、各団体の体験教室

⑤ 合同練習会について

下記の日程で、埼玉北浦和道院、埼玉幸手道院 埼玉大学、日本工業大学の合同練習会を行います。道院行事ですので、基本的に全員参加でお願いします。移動については各自でお願いしていますが、どうしても交通の都合がつかない場合はご連絡ください。

日時	5月29日(日) 午前9時～午後4時
場所	幸手市武道館
持ち物	<input type="checkbox"/> 道着 <input type="checkbox"/> 帯 <input type="checkbox"/> 昼食 <input type="checkbox"/> 飲み物 <input type="checkbox"/> 汗ふき <input type="checkbox"/> 読本 <input type="checkbox"/> 科目表 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 防具サポーター等(ある人)